

この通信を通じて、総合的な探究の時間や各授業、学校全体での探究活動への取り組みを皆さんにお知らせしていきます。



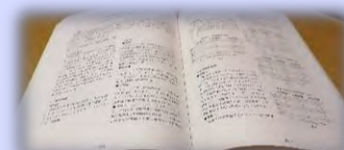
2年生

ゼミ発表会

3領域14分野のゼミ・合計94グループが、1年生を対象に研究発表を行いました。スライドを用いるだけでなく、配布資料を用意するなど、至る所で工夫が見られました。発表後の質疑応答では白熱した議論に発展したグループもあったようです。

論文集完成!

発表会と並行して論文集の作成にも熱心に取り組みました。そしてようやく完成です!



今年度はg-suiteが導入されたため、この発表会や論文集作成の準備もスマホや自宅のパソコンを利用して行えるようになりました。準備の様子を見ていても、導入前の授業と比べると生徒のみなさんの動きがまったく違ったものになっていました。対面の良さ、そしてクラウドやテクノロジーの便利さをうまく利用して、よりよい協働のあり方も模索できたのではないのでしょうか? 令和3年度からはGIGAスクール構想により、1年生全員がChrome Bookを利用することになります。どんな新たな取り組みが展開できるか、とても楽しみです。

1年間の集大成 総合探究の日

3月18日(木)は「総合探究の日」と称し、4~7限を利用して2年生が1年間のゼミ研究の成果を発表しました。

また、1年生は3学期に取り組んできたプレゼミの個人研究の発表会の後、2年生のゼミ発表を見学しました。



校外での発表

~BE LIVE 報告会参加 生徒インタビュー~



外のコンテストに応募しようとしたきっかけは?

ゼミ担当の先生に紹介していただいたのがきっかけです。SDGsは保健、家庭科の授業で一通りの知識はあるけど実際になにか行動を起こせたことはなかったもので、まずはやってみようと思いました。

研究をすすめる上で楽しかったことは?

学校の外に出て本当にたくさんの方に話を聞けたことです。岡山商工会議所、中国銀行、スポーツジム、ブライダル、美容院などなど。働いている大人から話を聞く、というより質問ができる機会というはめったにないと思います。例えば小中学校では説明を向こうから受けて頂くだけとかだったりしますし。会話の場を設けてもらったのがありがたかったです。

困ったことはありましたか?

なかなか売り上げなどの金銭的な数字がもらえないことです。そりゃそうですね。

なにか新たな発見や、面白いエピソードはありますか?

コロナ=みんな苦しい、大変、以外ないと思っていました。しかし実際は設備を最初からコロナに合わせたり、逆境を糧にしていました。また、インタビューで同業者の話聞かせてもらったのですが、同じ業種でも客層や規模によって状況、対策にずいぶん差があって驚きました。

他の学校の発表を見てどうでしたか?

SDGs関連のイベントだったので、主にみんな環境についての発表でした。どこも一つとして発表内容が被っておらず、本当に幅広い視点から見れるものだなあと感じました。「これからはこんな活動をする予定です」という学校が多く、一時的なもので終わらせていないのが良かったです。



「Be live」はSDGsを共通言語に、高校生と企業のアイデアや経験を融合させ、豊かで活力ある未来に向け共創するイベントです。SDGs17の目標のうち1つ以上の目標を設定し、目標達成に向けて活動する岡山県内の高校や企業、高校と企業の合同チームが参加することができます。今回、本校から5名の生徒が、「コロナ禍で利益を出しつつ生き抜く企業のあり方」をテーマに発表しました。この研究に際しては中国銀行様からご協力を頂きました。

←参加者の1人、井上さんのインタビュー





グループ内発表～活発な質疑応答も見られました！！～

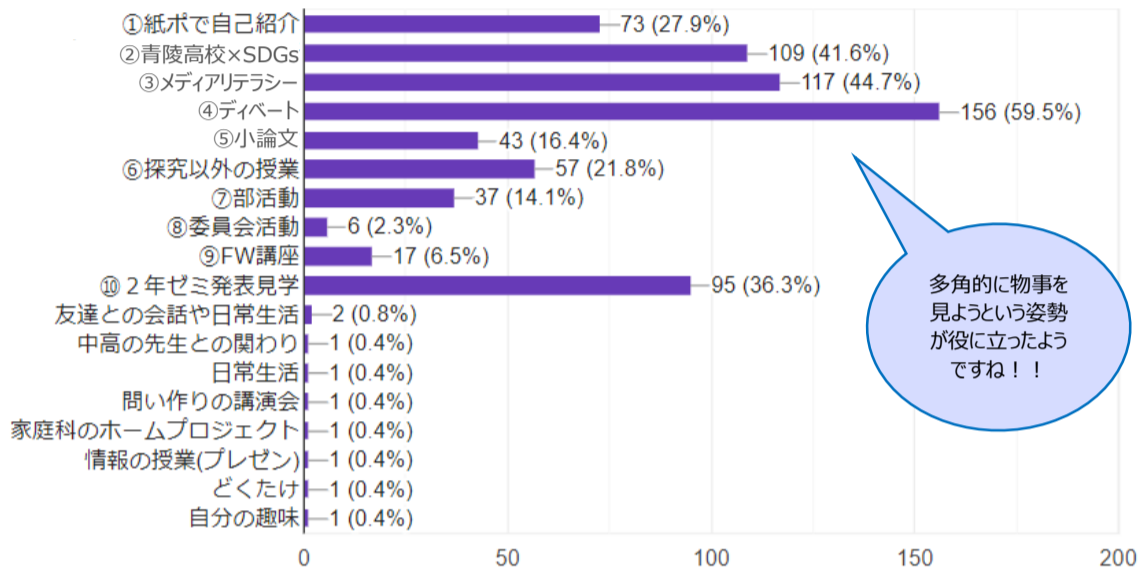
クラス内発表～グループのベスト発表をクラスの前で！～

生徒の振り返りシートより

- ♪日頃から様々なことに疑問を持って過ごすことが大事だと思うようになった。自分の意見を持つことも大切だと思った。
- ♪実験をするということはとても大変なことで、準備にかかる労力や資金があって初めてできるすごいことなんだと学んだ。これからは理科などの授業の実験も大切にしたい。
- ♪最初はゼミに対して堅苦しくて面倒なイメージだったけど、自分や他人など多くの人が研究によって何らかの得られる物があったりするテーマだととても興味深くて大切だと思うようになった。
- ♪最初の問を作るところがとても大切。それをさらに深めていくことでより面白く個性がある良いものになった。
- ♪スライド作りを通してスライドや参考文献の書き方がわかった。
- ♪自分の活動ではどこから情報を持ってくるか、またどのように着地させるかが難しかった。

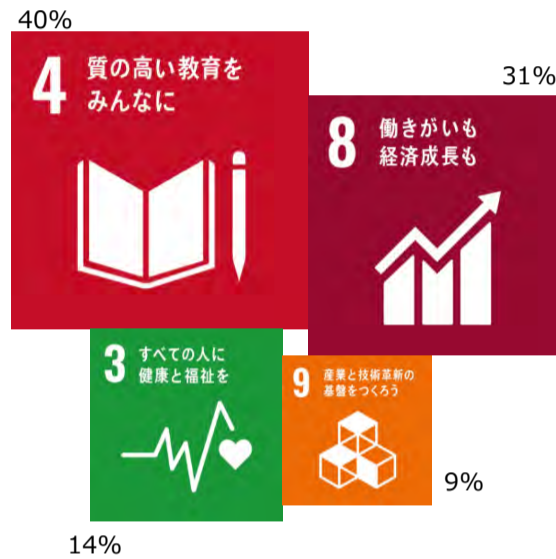
プレゼミに関するアンケート

Q: プレゼミに役立つと思う活動は次の中ではどれですか。



多角的に物事を見ようという姿勢が役に立ったようです！！

Q: 自分が取り組んだプレゼミ研究は、次のどのSDGsに関連すると思いますか？

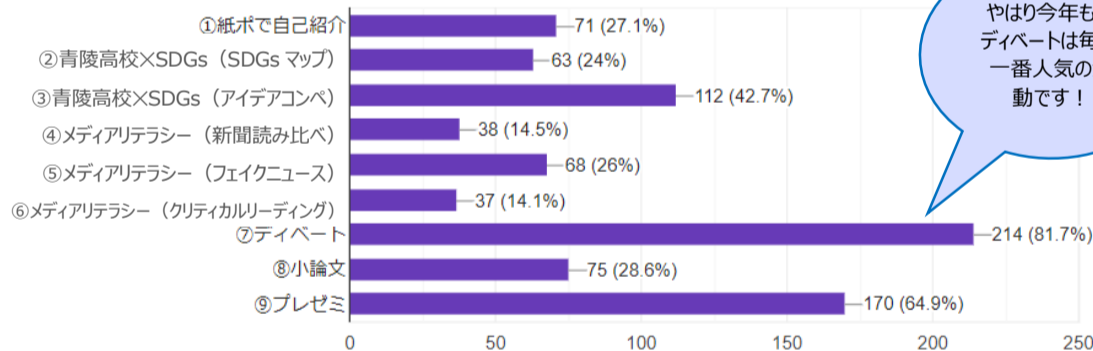


青陵生の関心は、やはり教育関係が高いようです。8の「働きがいも経済成長も」が入っているのも興味深いところですね！

1年間の青陵探究を振り返って

1年青陵探究

Q: 1年間の青陵探究を振り返って、印象に残った活動はどれですか。



やはり今年も！ディベートは毎年一番人気の活動です！

生徒のみなさんからのフリーコメント

1年間にしてきたことが全て発表のために必要なことだったのだと実感しました。私は、自信を持てず、2年生の発表を聞いて疑問に思ったことがあっても、あまり積極的に質問できなかったことを反省しています。2年生では、内容を正しく理解することに加えて、周囲を気にすることなく自分で考えて判断する力を身につけたいです。

SDGsは青陵探究で初めて知った。世の中には知らないことがたくさんあると感じた。

自分たちで調べたりまとめたりする活動が多く、自分の身になることがたくさんあったと思います。先輩のゼミの発表がとても参考になりました。来年に活かしたいです。

紙ポでクラスメイトの意外な一面を知れて良かった。／最初の紙ポでクラスメイトの半分のことについて詳しくなれたような気がして楽しかった。

探究の活動で自分の考えを伝えたり、友達の見解を聞くことができて、とても面白かった。メディアリテラシーで、情報の取捨選択と物事を多角的に見る事をしたのが印象に残っている。日頃でも使えることなので力にしたい。

今年度は情報をたくさん集める活動が自分の身に付いた1番有用な能力だと思います。それを誰かに伝えたいとも思ったし、楽しかったです。

勉強以外にも、将来の為に大切なことは色々あるなと思った。こういう力もつけて行ってより力のある人物になりたいと思いました。

教養を深めることが出来たり、様々なことを提示されたため興味の幅が広がった。また、話し合いも多くあったため、クラスや他クラスの人との交流の場もあり、関係が広がったし、色々な人の意見も聞くことができた。

自分1人の活動よりも、いろいろな人と話をし考えを深め会える活動の方が多くて、良い経験になったと思います。また、青陵高校のみななは何事にも一生懸命に取り組む人が多くて、頑張っても恥ずかしくない環境であることがすごく心強かったです。今年学んだことを来年のゼミ活動にも活かしていきたいです。来年は協働してゼミ活動を頑張りたい。

新1年生へ

これから1年間、「答えのない問への挑戦」を目指して、そのために必要だと考えられる5つの力を様々な活動を通じて身に付けていきます。それらのスキルをもった一人一人が集まって「協働」していくことでまた新しい見方や考え方につながっていきます。是非1年間、楽しんで青陵探究に取り組んでほしいと思います。

